

〈渋川中学校地区 つながりを大切にした教育活動〉

研究主題 **主体的に学び活動し、夢に向かって努力する子の育成
～つながりを大切にした教育活動を通して～**

〈研究の概要〉

目指す姿の実現に向け、学校、家庭、地域が一体となってキャリア教育の推進を図った研究である。具体的には、児童生徒の育てたい資質・能力を明らかにし、生活のつながり、学習のつながり、地域・社会のつながりの視点で組織的・計画的な実践を行った。また、各学校の教育活動をキャリア教育の視点で見直すとともに、コミュニケーション能力を育成するための授業づくりに重点をおき、授業改善を図った。

その結果、自分の考えや思いを自分の言葉で表現し、主体的に学ぶ児童生徒の姿が多く見られるようになった。

1 主題設定の理由

夢や希望を思い描いたり、語ったりする児童生徒が少ないという渋川中学校地区の児童生徒の実態を踏まえ、主題を「主体的に学び活動し、夢に向かって努力する子の育成」と設定した。また、小中学校の発達段階や家庭や地域とのつながりを大切にした指導を計画的に行うことで、本主題にせまることができると考え、副主題を「つながりを大切にした教育活動を通して」と設定した。

2 研究のねらい

学校、家庭、地域が一体となり、義務教育9年間を見通したキャリア教育を計画、実践し、主体的に学び活動し、夢に向かって努力する子の育成を目指す。

3 実態

(1) 地域の実態

渋川中学校区は、渋川市のほぼ中央に位置し、市役所、図書館、駅、大きな工場がある。地域の方々は、教育に関しての関心が高く、学校の活動についても協力的である。

(2) 児童生徒の実態

渋川中学校地区の児童生徒の多くは、優しく人と接することができたり、与えられた役割や決められた仕事に対して、まじめに取り組んだりすることができる。一方で、自分の将来の夢や希望を思い描いたり、自らの考えを自らの言葉で表現したりする児童生徒が少ない状況もある。

4 目指す児童生徒像（渋川中学校地区）

主体的に学び活動し、夢に向かって努力する子

5 研究の内容と結果

(1) 共通の取組

学校間で情報交換や連携を図っている渋川中学校区ブロック内研修会や、学校・家庭・地域の地域の課題解決に向けて協議、連携をする三者連携推進地区部会が行われてきた。これらの連携を見直し、キャリア教育推進のための組織を以下のように整えた。

①**担当者会議**：各校の研修主任で組織し、3校の研究及び実践上の課題に対する情報共有、共通理解を図り、研究推進のための方向性を協議する。

②**学校間連絡会議**：各校の校長、教頭、研修主任、教務主任、各部長、渋川市教育委員

会等で組織し、3校の研究推進の方向性を決める。

③地域推進協議会：各校の校長、教頭、研修主任、PTA代表、自治会長、公民館長、商工会代表・地域の企業者で組織し、目指す子どもの姿を共有するとともに、学校・家庭・地域・事業所間で連携できることについて協議する。

④キャリア教育推進部会：9年間を見通した指導の充実を図るために、以下の3部会を位置づけた。

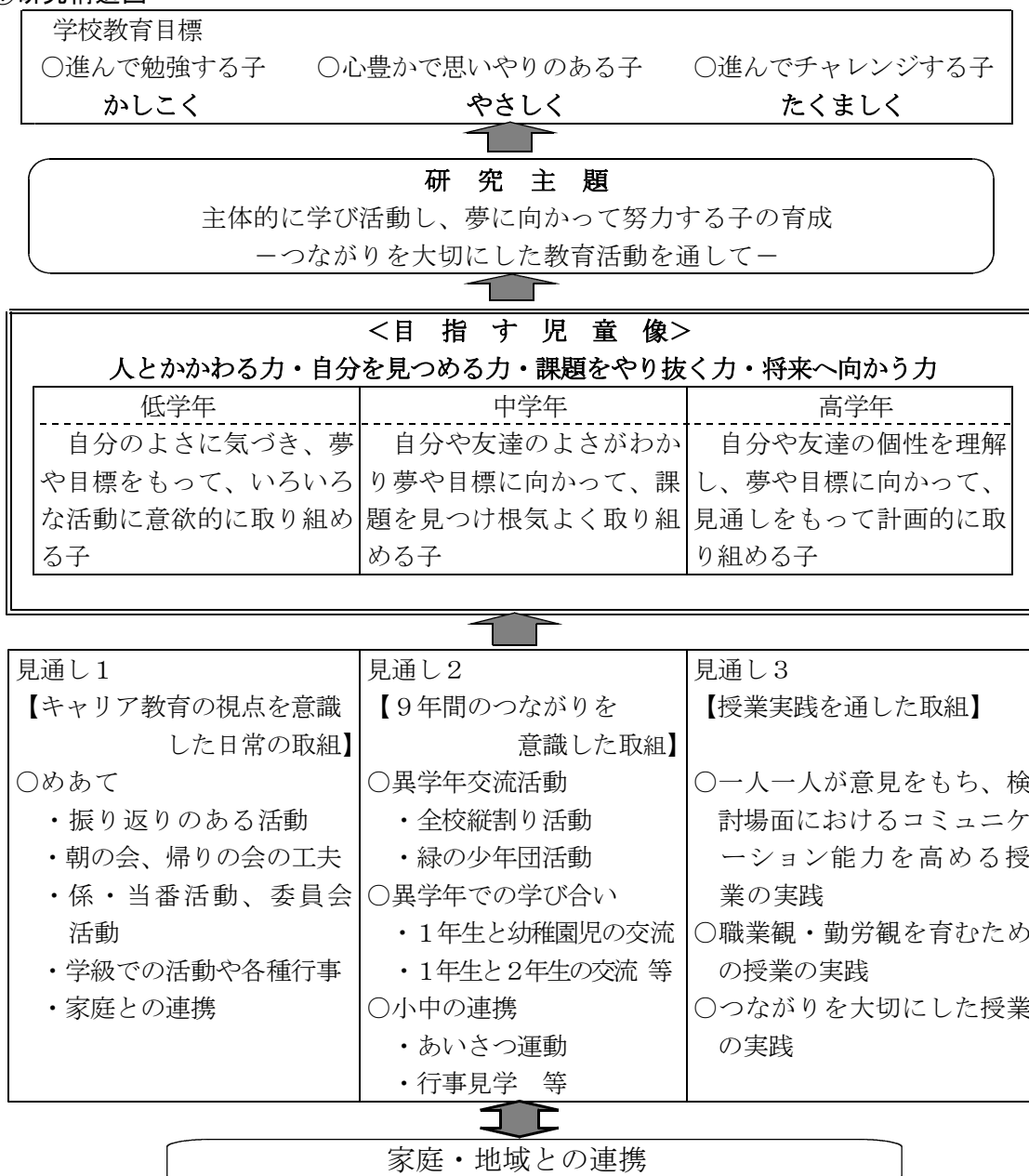
ア 小中連携部会：生活のつながり、成長のつながりの視点で教育活動を見直す。生徒指導面での連携、行事での交流活動、統一テーマでの学校保健委員会等を行った。

イ 授業研究部会：学習のつながり、児童・生徒のつながりの視点で教育活動を見直す。「一人一人が意見を持ち、検討場面におけるコミュニケーション能力を高める授業の創造」をテーマにした授業改善、年間指導計画の作成、合同授業研究会等を行った。

ウ 体験活動部会：地域、社会のつながりの視点で教育活動を見直す。アンケート作り・調査・分析、「体験活動プログラム」、「まなびのつながり」の作成等を行った。

(2. 1) 渋川南小学校

①研究構造図



② 渋川南小学校のキャリア教育の実践

ア 実践1「キャリア教育の視点を意識した日常の取組」

キャリア教育の視点で日常の取組を見直し、意図的、計画的な働きかけをすることで、キャリア教育で育みたい能力や態度を育成する。

(i) 朝の会・帰りの会において重点を置いた取組

- 今日1日の目標設定・自己評価 ⇒ クラスの今日の目標を設定、帰りの会で点数化で振り返る（主体的に学ぶ・行動を評価する力）
- よいところをほめ合う ⇒ クラスの児童全員が、日直の児童ががんばったところやよかったところを探して付箋紙に書いて伝える。（友達を肯定的に見つめ、かかわる力。自己肯定感の向上）
- 日直のスピーチ ⇒ 日直のスピーチを聞き、感想を付箋紙に書いて掲示する。（伝えたいことを分かりやすく適切に伝える力・大事なことを落とさずに、集中して聞く力）

(ii) 係・当番活動、委員会活動

- 各発達段階で目指す能力・態度を示し、低学年のうちからクラスや全校のために一生懸命働いたり、責任を果たしたりする経験を積み重ねる。そして、働く意義や達成感を味わわせることを通して、職業観・勤労観や社会性の育成を図った。

(iii) 諸活動

- クラス作り、音楽集会での発表等、日々の活動や学校行事を行うにあたって、めあての設定や振り返りを重視することで、児童が目標に向かって主体的に活動に取り組む力の育成を図った。

(iv) 家庭との連携

- 家庭学習カード ⇒ 児童が学習に目標をもって取り組み、自分の取組を評価・改善する力の育成を図った。さらに保護者から児童への励ましの言葉やアドバイスをもらうことで、児童の意欲の向上した。
- 親子読書カード ⇒ 読書の推進と親子のふれ合いを図り、読書を通して登場人物の生き方や思い等にふれる機会になった。

イ 実践2「9年間のつながりを意識した取組」

- 異学年交流活動や小中の交流活動など9年間のつながりを意識した教育活動を工夫することで、人とかかわる力・自分を見つめる力・課題をやり抜く力・将来へ向かう力を育成する。

(i) 異学年交流活動

- 縦割り活動として、縦割り遊び、七夕集会、カルタ練習などに取り組んだ。上級生はリーダーとして活躍することができ、下級生は上級生と一緒に活動できる楽しさや安心感を感じることができた。

(ii) 異学年での学び合い

- 低・中・高学年ごとに活動する運動会、音楽会、野山をたずねる会などの場面において、縦のつながりを意識して、「上級生が手本となって教える」「下級生は自分たちも上級生のようにできるようになりたい」という意識で主体的に活動に取り組むことができた。

(iii) 小中連携

- あいさつ運動や6年生による中学校の行事見学、6年生に向けての中学生からのメッセージ等を通して、小学校と中学校との違い、小学生のうちにがんばっておくべきことなどを学ぶことができた。

ウ 実践3「授業実践を通じた取組」

(i) 「一人一人が意見をもち、検討場面におけるコミュニケーション能力を高める授業の実践」

- 全教科の中から、児童が考えをもち、検討させ、考えを広げ深めていく活動を取り入れる単元を拾い上げ、全学年で系統的に授業を行った。

(ii) 「職業観・勤労観を育むための授業の実践」

- 家の仕事に挑戦して、やり方や家事をしてもらっているありがたさ、人のために働くやりがいなどを学んだり、ゲストティチャーから、仕事や職業について学んだりした。

(iii) 「つながりを大切にした授業の実践」

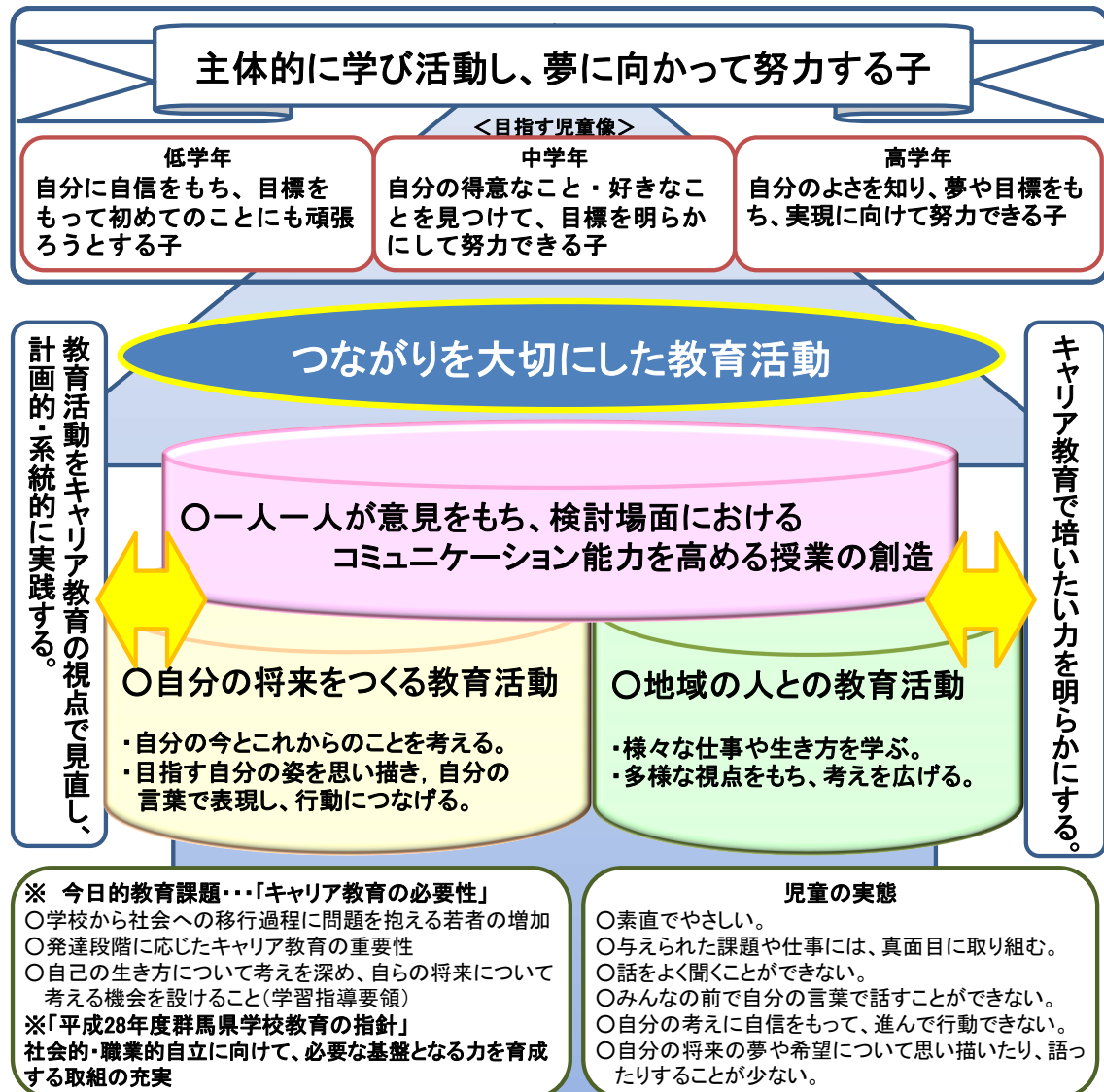
- 「異学年のつながり」「地域とのつながり」を意識した授業を行った。異学年合同で、上学年児童が下級生の目標達成のためにアドバイスをする授業や、地域の方をゲストティチャーに招き、地域のよさや地域の方の思いについて学ぶ授業を行った。

③成果と課題 (○成果 ●課題)

- 教師が、「めあてと振り返り」を重視し、児童に具体的なゴールの姿をもたせてきたことで、児童がめあてや目的意識をもって活動に取り組む姿が増えた。また、自分の努力や結果を肯定的にとらえる姿が増え、達成できなかった課題を達成しようという意欲が高まった。
- 異学年や小中のつながりを意識した取組をしてきたことで、上学年児童はリーダーシップを発揮したり自分の成長を実感したりすることができ、下学年児童は上級生の姿から近い将来の自分の目指す姿を学び、取組に対する意欲や向上心が高まった。
- 教科のねらいとキャリア教育で培いたい能力のどちらも達成させる授業づくりにおいては、どちらかのねらいに偏ってしまうことがある。全教科を見通し、児童の実態に合った力をどこでどのように付けていくかを教師がしっかりと見通しをもち、実践していく必要がある。
- コミュニケーション能力の育成を図ってきたが、「検討場面をより適切に設定する」「児童の考えをより深めるための教師の発問」「児童のつぶやきを拾い上げ、発言をつないで、練り上げていく」等について、さらに工夫・改善していく必要がある。

(2. 2) 豊秋小学校

①研修構造図



②豊秋小学校のキャリア教育の実践

ア キャリア教育で培う力と各発達段階で目指す能力・態度

キャリア教育で培う力を四つの基礎的・汎用的能力とし、各能力を以下のような具体的な要素で定義した。各能力は、児童、教師、家庭・地域の3者が共通言語で語ることができるようにキーワード

で表現することとした。そして、研究主題（本校の目指す児童像）に迫るために、各発達段階で目指す能力・態度を児童の実態と目指す姿から明らかにした。 【キャリア教育全体計画参照】

自分から みんなと 今を見つめ これからをつくる 豊小キャリア教育			
自己理解・自己管理能力	人間関係形成・社会形成能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
自分から	みんなと	今を見つめる	これからをつくる
<ul style="list-style-type: none"> ・自分を理解する力 ・前向きに考える力 ・主体的に行動する力 ・向上しようとする力 	<ul style="list-style-type: none"> ・他者を理解する力 ・コミュニケーション力 ・協力・協働する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題意識をもつ力 ・分析する力 ・解決しようとする力 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学ぶこと・働くこと」の意義を理解し、活動する力 ・多様な生き方に関する情報を得て、自分で判断して、生きる力

イ キャリア教育年間指導計画の作成の視点

教科、領域等において、以下の要素を含んだ学習のねらい、学習内容、学習活動があるものを教育課程の中から洗い出し、キャリア教育年間指導計画の作成を行った。

- 自己理解・自己管理能力・・・自己紹介、自己を知る
 - 人間関係形成・社会形成能力・・・コミュニケーションに関すること
(あいさつ、発表、話し合い、インタビュー、討論)
 - 課題対応能力・・・めあて、ふり返り、主体的な取組、計画的な取組
 - キャリアプランニング能力・・・将来、生き方、仕事、偉人、成長
- また、洗い出した教育活動の中から、4能力の育成において特に重点をおく学習活動をさらに洗い出した。重点をおく学習活動は、枠に色をつけて示した。

ウ キャリア教育の観点

キャリア教育の視点から教育活動を明らかにする・見直す・つなぐために、指導案に「キャリア教育の観点」と「キャリア教育の視点から見た培われる能力・態度」を示した。

- 縦軸・・・キャリア教育の基礎的・汎用的能力の4能力
- 横軸・・・キャリア教育として生かせる教育活動を4つに分類

横軸①指導内容に関すること

各教科・領域の中で扱われている単元や題材などの内容が「将来、生き方、職業、仕事、成長、自己理解」に関連する場合、それらを一人一人の児童生徒の将来に直接かわることとして理解させる。

横軸②指導手法に関すること

話し合い活動やグループ活動の活用など、指導方法の工夫・改善を通して、社会生活・職業生活にも応用できる能力を高める。

横軸③生活や学習の習慣・ルールに関すること

学習規律の徹底、時間の遵守、片付けの仕方などに関する指導を通して、自らを律する力や様々な課題に対応する力を高める。

横軸④体験的なキャリア教育

社会人講話や職場見学、地域や外部人材の方と連携した教育活動（体験活動）といった体験的なキャリア教育については「目指す姿、身に付けさせたい能力・態度」を念頭に置いて、その果たすべき役割を明確にし、事前事後指導を含めて体系的・系統的に取り組む。

グループ	指導内容に関すること	指導手法に関すること	生活や学習の習慣・ルールに関すること	体験的なキャリア教育
キャリア教育で培う力				
自己理解・自己管理能力	○			
人間関係形成・社会形成能力				
課題対応能力				
キャリアプランニング能力				◎

【キャリア教育の観点のマトリクス表】

③成果と課題 (○成果 ●課題)

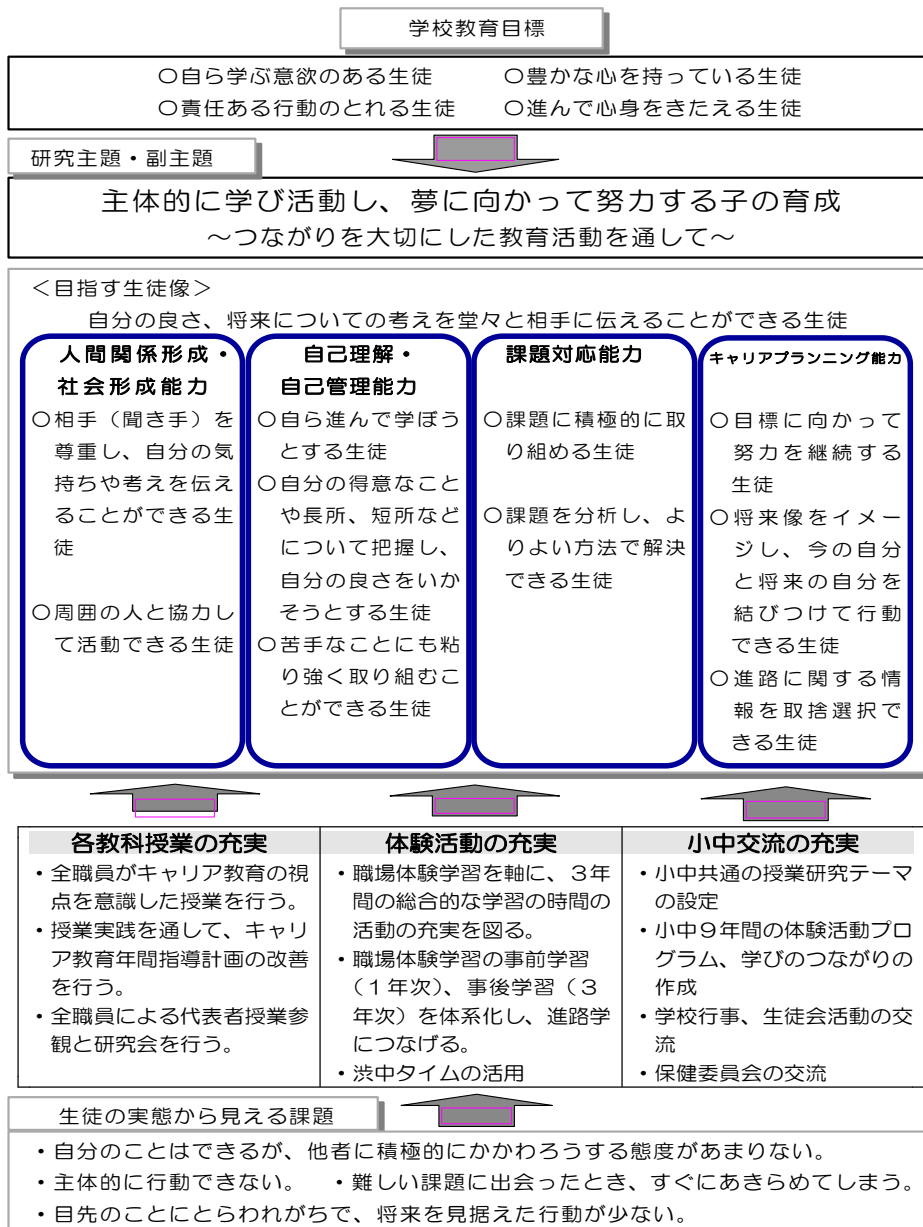
- 児童のよさと課題を多角的にとらえることができ、共通理解を図りながら児童の姿から学級経営や学年経営ができた。
- 児童は、反省に基づいて目標をもつことができ、行事への取組も前向きになった。
- 自分の考えをもち、みんなの前で話すことや友だちの話を聞くことができるようになり、学級において受容的な雰囲気が培われた。
- ゲストティーチャーの話から、自分の考えを広げたり、生き方や将来について考えたりすることができた。
- 教科・領域のねらいの達成のためでなく、キャリア教育のための教育活動になってしまったり、手立が優先してしまったりすることがあった。
- 考えを交流する学習活動を「友だちの意見を知る活動」から「課題意識をもって追究する活動」にするために、活動のねらいと教師の問いを明らかにする。
- 「下を向いて書く、言うコミュニケーション」から「上を向いて相手の方を向いたコミュニケーション」にする。
- 人とのかかわりを大切にした教育活動（体験活動）を単元の中でどう位置付け、事前・事後の学習活動をどのように行うか検討する必要がある。

(2. 3) 渋川中学校

①研究の見通し

各教科の学習活動、総合的な学習の時間の学習活動を中心に、全教育活動を通してキャリア教育の研究を進める。キャリア教育年間指導計画に基づいて、教師がキャリア教育の視点を意識した授業改善を行う。

②研修構造図



③ 渋川中学校のキャリア教育の実践

ア キャリア教育年間指導計画の作成

(i) キャリア教育に関する知識の習得

基礎研修では小学校2校と合同で藤田教授による講演会を開催した。そして、渋中ブロック内研修会を通して「キャリア教育とは何か」「小中連携とは」などについての共通理解を図った。

(ii) キャリア教育年間指導計画の作成・改善

実践可能な指導計画を目指し、各教科でキャリア教育の視点から学習内容を見直して、キャリア教育における4つの基礎的・汎用的能力を伸ばせる単元を整理し、授業実践に生かせるように体系化した。教科を横断した指導ができるように、他教科の学習内容との関連がわかりやすいようにまとめた。

イ キャリア教育年間指導計画に基づいた授業実践

(i) キャリア教育の視点を意識した授業

授業研究部のテーマである「一人一人が意見をもち、検討場面におけるコミュニケーション能力を高める授業の創造」に基づいて、各教科でキャリア教育の視点を意識した授業実践を行った。4つの基礎的・汎用的能力の中でもコミュニケーション能力に関わる人間関係形成・社会形成能力に焦点化した。



11月に行った渋川市教育実践研究発表会では、国語、数学、理科、社会、英語、保健体育、美術、道徳、総合的な学習の時間の9教科において、公開授業を行った。

(ii) 3年間の総合的な学習の時間の学習内容の見直しと職場体験学習の充実

2年生の職場体験学習を3年間のキャリア教育の中心の一つとしてとらえ、職場体験の事前学習、事後学習を改善した。事前学習を1年次から計画的に行い、生徒に職場体験学習のねらいを十分に理解させることができた。体験後の事後学習は進路学習と関連付け、自分の将来を考えていく活動にした。また、職場体験の受け入れ先事業所へ、職場体験学習のねらいを十分に伝えた。



(iii) 小中連携の充実

授業研究部では小中共同テーマを設定し、それにもとづいて全職員が授業実践を行った。体験活動部では生徒の実態調査アンケートを実施、結果を分析し、課題を適切に把握できた。また、9年間の体験活動プログラムを作成、総合的な学習の時間の学習内容のつながりをまとめ、小中の職員が共通理解できるようにした。小中連携部では、昨年までの学校行事での交流に加え、学校保健委員会、朝のあいさつ運動等、児童生徒の交流の場を広げることができた。

ウ その他のキャリア教育の取組

(i) 渋中ハローワークの実施

生徒の職業観を育てる活動の一つとして渋中ハローワークを平成28年度2学期末までに14回行った。生徒にとって、自分の将来に対する考えや、今学習することの大切さ、今学習していることが将来につながっていることを実感する機会となっている。

(ii) 地域推進協議会を通しての連携

商工会議所の方々との話し合いを通して、職場体験学習のねらいの共有ができ、現在の職場体験受け入れ先の他に、新しい事業所への受け入れも可能となった。

④成果と課題

キャリア教育の視点を意識した授業実践を通して、生徒は、班内でのコミュニケーションが充実し、多様な意見が出るようになった。生徒同士がアドバイスしあう様子も増えてきた。授業研究部のテーマを意識した活動を、各教科（全職員）で取り組めたことで、生徒たちがしっかりと自分の考えをもち、主体的に学ぶ姿が見られるようになった。また、教師は、授業を新たな視点から構成し直し、キャリア教育の視点を意識した授業の形ができてきたと感じている。子どもたちに生きる力を身に付けさせなければならない意義を理解し、キャリア教育の視点を意識して授業を行うことの重要性、必要性について知ることができた。

生徒の課題としては、自分の意見がある程度もつことはできても、友達の見解と比較し良い点や改善点を見いだすことができない、意見交換しながら練り上げていくことができないなどが挙げられる。それらを改善するためには、質問する力や質問に答える力をつける必要がある。教師の課題として、「一人一人が意見をもつ」「検討場面」を意識しすぎて、本来の授業のねらいの達成が不十分であったということと、生徒のどのような力を伸ばしたいのか、身に付けさせたいのかを、しっかりと意識する必要があることが挙げられる。教師の意識は、生徒にかける言葉や働きかけに表れてくる。明確なイメージを教師側をもって授業実践を行うことを今後の重要課題の一つとしたい。

6 研究のまとめ（○成果 ●課題）

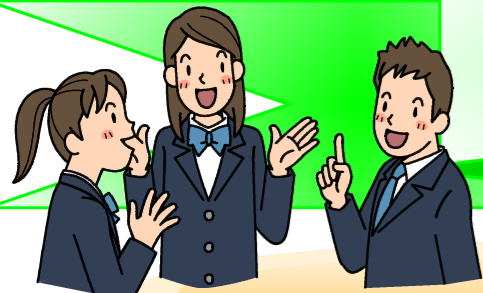
- 小中学校の「学習のつながり」を意識し、「コミュニケーションの育成」に重点をおいて、授業改善を図ってきた結果、自分の考えや思いを自分の言葉で表現し、主体的に学ぶ児童生徒の姿が多く見られるようになった。各学校で行ったアンケートの結果からも、人間関係形成・社会形成能力における評価数値の向上が見られた。このことから、キャリア教育推進のための組織体制を整え、「コミュニケーション能力の育成」に視点をあて、授業改善を図ったことが有効であったと考える。〔資料1〕
- 地域の方々との交流を通じた体験活動を重ねてきたことで、児童生徒は働くことの意義ややりがい、喜び、苦勞等、様々なことを学び、自分の将来を真剣に考える姿が見られた。また、地域連携協議会を開催し、地域の方々を目指す子どもの姿を共有したり、連携して取り組めることについて協議したりすることで、子どものキャリア発達を支援する基盤ができた。これらは、「地域、社会とのつながり」を大切にした取組の成果であると考えられる。
- 現在の学びや体験活動が、将来の生活や職業につながっていることに気付き、将来の見通しをもつことについては課題が残る。今後も、教育活動をキャリア教育の視点で見直し、将来の生活や職業を意識した教育活動を継続する必要がある。
- 児童生徒が、社会人、職業人として自立するための能力や態度を育成するために、教師は目の前の児童生徒一人一人と向き合いながら、今後つながりを大切にした教育活動を通して、主体的に学び活動し、夢に向かって努力をする子を育成していく。

<資料1 アンケート結果（平成27年2月、平成28年11月実施）>

基礎的・汎用的能力	No.	各能力における要素	H27.2	H28.11
人間関係形成・社会形成	1	人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちをできるだけ分かってほしいですか	3.3	3.3
	2	話をする時、相手が理解しやすいように自分の考えや気持ちを伝えようとしていますか	3.1	3.2
	3	自ら役割や仕事を見つけたり、分担したりしながら、周囲と協力しようとしていますか	3.1	3.4
自己理解・自己管理	4	自分の興味や関心、長所や短所などについて把握しようとしていますか	3.0	3.1
	5	やる気が起きない物事に対する時でも、自分がすべきことには取り組もうとしていますか	2.9	3.0
	6	不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしていますか	2.7	2.9
課題対応	7	分からないことや知りたいことがあった時、自分から進んで調べようとしていますか	3.0	3.1
	8	問題が起きたとき、次に同じような問題が起きないようにするために工夫していますか	3.1	3.2
	9	何かをするとき、見直しをもって計画的に進めたり、やり方を工夫したりしていますか	2.8	3.0
キャリアプランニング	10	学ぶことや働くことの意義や、学校で学ぶことと自分の将来とのつながりを考えていますか	3.0	3.0
	11	自分の将来に具体的な目標をたて、その実現のための方法について考えていますか	2.9	2.9
	12	自分の将来の目標に向かって努力したり、生活や勉強の仕方を工夫したりしていますか	2.9	2.9

※数字は、「そう思う」4点、「少し思う」3点、「あまり思わない」2点、「思わない」1点とした平均点

主体的に学び活動し、夢に向かって努力する子の育成 — つながりを大切にした教育活動を通して —



生活のつながり 成長のつながり

小中連携部会

- 9年間を見通した積極的な生徒指導
- 小中学校の滑らかな接続を行うための指導や支援

・具体的な取組

- 生徒指導面での連携
- 行事での交流活動
- 統一テーマでの学校保健委員会の開催
- 特別支援学級の交流

学習のつながり 児童・生徒のつながり

授業研究部会

- 一人一人が意見を持ち、検討場面におけるコミュニケーション能力を高める授業の創造

・具体的な取組

- 授業研究部のテーマに沿った授業実践
- 勤労観・職業観を育むための授業実践
- キャリア教育年間指導計画の作成・改善
- 3校合同授業公開と授業研究会

地域、社会とのつながり

体験活動部会

- 職業観・勤労観を育む9年間を見通した体験活動のプログラムの作成

・具体的な取組

- 児童・生徒の実態把握の為にアンケート作り・調査・活用
- 勤労観・職業観を育む9年間を見通した「体験活動のプログラム」と「ままびのつながり」の作成
- 地域連携の推進

地域推進協議会

学校、家庭、地域が一体となり、キャリア教育の充実に資するための協議・情報交換を行う。

将来へのつながり

【研究のねらい】

学校、家庭、地域が一体となり、義務教育9年間を見通したキャリア教育を計画、実践し、主体的に学び活動し、夢に向かって努力する子の育成を目指す。



【児童・生徒の実態】

- 素直に人の意見をきくことができる。
- 穏やかに、優しく人と接することができる。
- 与えられた役割や、決められた仕事に対し、まじめに取り組むことができる。
- 自分の将来の夢や希望について思い描いたり、語ったりすることが少ない。
- 自分の考えを持ち、自ら判断し、進んで活動できない（課題に対して受け身である）
- 自己決定ができない
- 自分の考えに自信をもって行動できない。
- みんなの前で自分の言葉で語るができない。

【地域の願い・家庭の願い】

- 自分を律して行動に責任を持ち、思いやりをもって他者と協調できる人
- 自分に適した職業選択をして、社会の一員として貢献できる人
- 自分の郷土に誇りを持ち、地域を支える活動ができる人
- あいさつを大切に、他者とコミュニケーションができる人
- 人の役に立つ職業に就き、経済的に自立できる人
- 人の気持ちがわかり、思いやりをもって接することができる人
- 自分のすべきことを、最後まで誠実にやり遂げられる人



平成28年度 渋川南小学校キャリア教育 全体計画

家庭・地域の願い

- 進んであいさつができる
- 気持ちが進まないことや苦手なことにも、取り組める
- 自分を律して行動に責任をもち、思いやりをもって他者と協働できる
- 自分に適した職業選択をして、社会の一員として貢献できる
- 自分の郷土に誇りをもち、地域社会を支え、よりよい方向に導くことができる

学校教育目標

人間尊重の精神を基盤に、社会の発展に進んで寄与し、高い知性、豊かな情操と徳性、たくましい意志と創造的な実践力を持った心身ともに健康な児童の育成

児童の実態

- 気持ちが穏やかな児童が多い
- 人の話を静かに聞くことができる
- 言われたことや決められたことに、取り組むことができる
- 自分の考えを、自信をもって大勢の前で発表することができない
- 話を聞いて、自分の考えを深めようとすることができない
- 自分で考え、行動する力が弱い

キャリア教育の目標

主体的に学び活動し、夢に向かって努力する子の育成

関連する教育活動

各教科

○基本的な学び方や、知識や技能を身に付けさせ、学ぶ意欲をもたせる。

道徳

○自分の個性を知り、自分の生き方について考えを深めることができる。

○働くことの意義を理解して、社会に奉仕しようとする心情を育てる。

総合的な学習の時間

○課題解決学習を通して、情報を収集・分析したり、主体的・協働的に活動したりする力を育てる。

キャリア教育で培う力			
人間関係形成・社会形成能力 人とかかわる力	自己理解・自己管理能力 自分を見つめる力	課題対応能力 課題をやり抜く力	キャリアプランニング能力 将来へ向かう力
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを伝えたり、他者の考えを聴いたりできる ・他者の考えや立場を理解できる ・友達と協力・協働できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を肯定的に理解することができる ・主体的に行動したり、学んだりできる ・きまりを守ったり、課題をやり遂げたりすることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に気づき、解決しようとするができる ・行動を評価し、改善することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶことや働くことの意義を理解して、活動に取り組むことができる ・めざす姿を思い描き、見通しをもって行動することができる
各発達段階で目指す能力・態度			
低学年	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の好きなもの、大切なものをもつ。 ○時間や生活のきまりを守ろうとする。 ○初めてのことに、挑戦することができる。 ○自分のよいところに気づくことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○活動を自分で振り返り、課題に気づくことができる。 ○自分のことを自分で行おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○係や当番の仕事に取り組む、それらの大切さがある。 ○身近で働く人の様子が分かり、興味・関心をもつことができる。 ○将来の夢をもつことができる。
中学年	<ul style="list-style-type: none"> ○進んであいさつや返事ができる。 ○友達のよさに気づき、協力して活動できる。 ○自分の気持ちや考えを、分かりやすく伝えることができる。 ○自分の生活を支えている人に感謝する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○よりよい学校生活のためのルールを作り、守ることができる。 ○自分のやりたいことやよいと思うことなどを考え、粘り強く取り組むことができる。 ○自分のよいところを伸ばすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○活動を振り返り、課題を解決しようとするができる。 ○目標に向かって、計画的に取り組むことができる。 ○係や当番の仕事に、責任をもって取り組むことができる。 ○働いている人の苦労や努力を理解することができる。 ○将来の夢をもち、将来の姿のイメージをもつことができる。
高学年	<ul style="list-style-type: none"> ○その場にあったあいさつや返事ができる。 ○友達の個性を理解し、高め合いながら活動できる。 ○自分の気持ちや考えを、場に応じた態度で適切に伝えることができる。 ○自分たちのために活動してくれている地域・社会の人に気づき、感謝することができる。 ○異年齢集団の活動に進んで参加し、役割と責任を果たそうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会のルールや相手との約束を守ることができる。 ○自分の役割を理解して、主体的に活動に取り組むことができる。 ○自分の長所や短所が分かり、自分の長所を發揮することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○活動を振り返り、課題を解決することができる。 ○計画づくりの必要性が分かり、計画を立てたり、行動したりすることができる。 ○係や当番の仕事において、自分にできることを見付け、進んで実践することができる。 ○身近な職業の苦労や努力が分かり、働くことに関心をもって、将来について考えることができる。 ○将来の夢と、今の学びのつながりを考えることができる。

関連する教育活動

特別活動

○自主的、実践的な態度を育てる。

○自己の生き方についての考え方を深め、自己を生かす能力を養う。

【学級活動】

○学級や学校生活の諸問題を解決する力を養う。

○希望や目標をもって生きようとする態度を育成する。

○基本的な生活習慣を育成する。

○望ましい人間関係を育成する。

○係や当番活動を通して働くことの意義を理解させる。

【児童会活動・クラブ活動】

○クラブ活動や委員会活動を通して、協働する楽しさや達成感を味わわせる。

【学校行事】

○学校行事を通して、社会性や協調性を身に付けさせる。

○縦割り活動を通して、異年齢同士の関わりを学ばせたり、上学年児童への憧れを感じられるようにしたりする。

渋川中学校で目指す姿

- ・自分の考えや意見をもち、それらを相手に分かりやすく伝えることができる。
- ・自分の考えや相手の考えを十分に理解し、コミュニケーションを図ることができる。
- ・他者と協力して活動することの大切さを十分に理解して、積極的に行動し友達を助けることができる。
- ・これからの自分のために学ぼうとする意識をもって、進んで学習や活動に取り組む。
- ・自分の得意なことや苦手なこと、長所や短所などについて把握する。
- ・苦手なことや不得意なことに直面したとき、粘り強く取り組むことができる。
- ・理由を考え、的確に把握することができる。
- ・その場に応じた方向性を見だし、適切な方法で解決できる。
- ・状況を的確に把握し、その原因や理由を考え、状況に応じたよりよい解決ができる。
- ・現在学習していることの意味や大切さを理解し、今の自分と将来の自分を結びつけて考えることができる。
- ・将来の夢や目標への見通しをもち、生活や学習の仕方を工夫しながら物事に計画的に取り組むことができる。
- ・自分の将来像のイメージをもち、進路に関する情報を取捨選択できる。

(目指す児童像) 自分や友達によさがわかり、夢や目標に向かって、課題を見つけ根気よく取り組める子

<めざす児童像> [人] 人間関係形成・社会形成能力 自分の考えを伝えたり、他者の考えを聴いたりできる 他者の立場や考えを理解できる 友達と協力・協働できる [自] 自己理解・自己管理能力 自分を肯定的に理解することができる 主体的に行動したり学んだりできる 決まりを守ったり、課題をやり遂げたりすることができる [課] 課題達成能力 課題に気づき、解決しようとする事ができる 情報を分析し活用することができる 行動を評価し、改善することができる [キ] キャリアプランニング能力 学ぶことや働くことの意義を理解して、活動に取り組むことができる 目指す姿を思い描き、見直しをもって行動することができる	
--	--

月	各教科	道徳の時間	総合的な学習の時間	特別活動	
				学級活動	その他(学対行事・児童会活動等)
4	【人・課】 体育 「かけっこ・リレー」 ・自分やチームの課題を知り、課題を解決することができる練習に挑戦したり、みんながより楽しめるように競走のルールを工夫したりして、目標の記録に挑戦することがで	【自】 節度ある生活態度 「あつしの計画ひょう」 ・時間を大切に計画的に過ごし、節度ある生活をする。	渋川発見 【課・人】 校区内の建物、道路、川などを調べよう。 【課・人】 市内の公共施設、土地の様子などを調べよう。 ・何気なく見過ごしていた建物などに、その特徴やよさに気づき、注意深く観察する。 ・調べたことをもとにグループで話し合い、相手に伝わるよ	【課】 3年生になって ・3年生での希望や抱負を話し合い、協力し合ってよい学級にしようとする意欲を持ち、学級のめあて	・始業式・入学式 [キ] ・通学班編制 [人] ・1年生を迎える会 [人]
5	【課】 算数 「わり算」 ・除法の意味について理解し、それらを用いること	【人】 礼儀 「あいさつをすると」 ・あいさつを中心とした礼儀の大切さに気づき、真心を持って接す		【自】 交通規則を守ろう ・正しい歩行や自転車の乗り方など交通規則を理解し、安全に	・縦割り遊び [人]
6	【課・人】 国語 「気になる記号」 ・報告するために必要なことがらを調べ、報告する文章の構成に沿って文章を書くことができる。 ・書いた文章を読み合い、意見や感想を伝え合うことができる。	【キ】 勤労・社会への奉仕 「公園ボランティア」 ・働くことの大切さに気づき、力を合わせて進んで人のために	野山をたずねる会 【自】 地域の自然を調べよう【課】 計画を立てよう 【人・課】 野山をたずねる会の活動 【人・課】 体験したことをまとめ発表会をする ・役割や立場を理解し、協力して班活動を行うことにより、集団の一員としての自覚を深める。 ・話し合い活動を通して、自主的・実践的な態度を身に付け	【課】 虫歯の予防をしよう ・自分の歯の様子や歯みがきの仕方を知り、進んで上手な磨	・七夕準備 [人]
7	【課・キ】 社会 「市のようす」 ・市の特色ある地形などの様子や主な公共施設の場所と働きを、観察・調査したり、白地図にまとめたりして、場所による違いや特色を具体的に考えることがで	【人】 尊敬感謝 「ハルおばあちゃんかつどんや」 ・自分たちの生活を支えている人々を尊敬		【課】 夏休みの過ごし方を考えよう ・楽しく安全で充実した夏休みを過ごすための計画を立てる。	・七夕集会 [人・キ]

8 9	<p>【課】算数 「大きい数のしくみ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万の単位についての知り、1億までの整数についての理解を深め、数を用いる能力を伸ば 	<p>【人】思いやり・親切 「ぼくたち、手つだいます！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを思いやり、進んで親切にす 	<p>お年寄りといっしょ 【人・課】お年寄りとの交流会 【人・課】もみじ体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔の生活で聞きたいことをグループごとに話し合い、まとめる。 ・交流会に向けて役割分担を決め、準備を進める。 ・昔の生活の話の聞いたり、昔の遊びを一緒にしたりして、お年寄りと交流する楽しさを味わうことができる。 ・疑問、興味を持ったことを考える。 ・お世話になった方々に手紙を書き、感謝 	<p>【人】運動会を盛り上げよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会を前に、仲間はずれをしない意識をもち、一丸となって団の勝利を目指した集団づくりができ 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 [キ] ・運動会 [自]
10	<p>【キ・人】社会 「人々の仕事とわたしたちの暮らし」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で働いている人の様子を見学したり、働いている人から話を聞いたりすることを通して、働く人の努力や工夫について考えること 	<p>【キ】勤労・社会への奉仕 「ことぶき園に行つたよ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働くことの大切さを知り、進んで人のために働く。 		<p>【課】大切な目を守ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習や読書をするときの姿勢を見直し、視力の低下を防ぐこ 	<ul style="list-style-type: none"> ・縦割り遊び [人]
11	<p>【課】国語 「すがたをかえる大豆」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心となる語や文を捉え、段落相互の関係を考えながら、文章の内容を的確に理解するこ 	<p>【課】不とう不屈・努力 「まけるものか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つらいことがあってもくじけないで、や 		<p>【自】図書館の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しい図書館の利用の仕方について見直し、読書に親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・持久走大会 [自]
12	<p>【課・自】体育 「跳び箱運動」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の課題を知り、その解決に向けて練習に取り組み、できた時の喜びを味わうと共に、より難しい技に挑戦す 	<p>【人】家庭愛 【ぼくのおばあちゃん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族を敬い、家族の一員として家族を明 		<p>【課】なぜ予防をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜの原因と自分の生活を振り返り、か 	<ul style="list-style-type: none"> ・終業式 [キ]
1	<p>【自】図工 「いろいろうして」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな材料を写してできる形や色をとらえ、自分を主人公にして表したい場面を選び、工夫して版に表すこと 	<p>【人】思いやり・親切 「六べえじいとちよ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手のことを考え、進んで親切にする。 	<p>【人・自・課】渋川再発見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渋川市の場所や建物など調べたい場所を考える。 ・個々に課題を持って施設見学し、情報を集めることができる。 ・見学してきたことを自分の課題に沿ってまとめ、グループご 	<p>【人】わたしの誕生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生まれたときの様子やその時の家族の喜びや期待を理解し、命の尊さを忘 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 [キ] ・豆まき集会 [人]
2	<p>【人・課】算数 「三角形と角」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角形についての観察や構成などの活動を通して、三角形を構成する要素に着目し、二等辺三角形や正三角形、 	<p>【課】不とう不屈・努力 「一りん車にのれた」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分でやろうと決めたことは、辛抱強く 		<p>【人】いろいろな人たちに支えられて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで支え合って生活していることを、交通指導員さんや地域ボランティアのみなさんの活動を通して感謝の気持ち 	<ul style="list-style-type: none"> ・感謝の集い [キ] ・校内長なわ記録会 [自] ・クラブ発表会 [人]
3	<p>【人・課】国語 「モチモチの木」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や会話から、人物の人物や気持ちを捉えて読むことができる。 	<p>【自】個性の伸長 「じゃがいもの歌」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のよさを知り、伸ばしていこうとする心情を育てる。 		<p>【課】どんなクラブがあるのかな</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ見学やクラブ発表会を通して、どんなクラブがあるのかを知り、自分の活動したいクラブを考 	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生を送る会 [人] ・卒業式 [キ] ・修了式 [キ]

豊秋小学校キャリア教育全体計画

家庭・地域の願い
 ○人の気持ちがわかり、思いやりをもって接することができる人
 ○あいさつを大切に、他者とコミュニケーションができる人
 ○人の役に立つ職業に就き、自立できる人
 ○自分の郷土に誇りをもち、地域を支える活動ができる人

【学校教育目標】
 高い知性と豊かな心を持ちたくましく生きる児童の育成

【キャリア教育の目標】
 主体的に学び活動し、夢に向かって努力する子の育成

児童の実態
 ○素直でやさしい。
 ○与えられた課題や仕事には、真面目に取り組む。
 ○話をよく聞き、自分の言葉で話すことができない。
 ○自分の考えに自信をもって進んで行動できない。
 ○夢や希望を思い描くことや語ることが少ない。

キャリア教育で培う力			
自己理解・自己管理能力	人間関係形成・社会形成能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
自分から	みんなと	今を見つめる	これからをつくる
<ul style="list-style-type: none"> 自分を理解する力 前向きに考える力 主体的に行動する力 向上しようとする力 	<ul style="list-style-type: none"> 他者を理解する力 コミュニケーション力 協力・協働する力 	<ul style="list-style-type: none"> 課題意識をもつ力 分析する力 解決しようとする力 	<ul style="list-style-type: none"> 「学ぶこと・働くこと」の意義を理解し、活動する力 多様な生き方に関する情報を得て、自分で判断して、生きる力

関連する教育活動
 各教科
 ○確かな学力の育成
 ○自ら学ぶ意欲の育成
 ○職業や仕事、人の生き方の理解
 ○自分らしい生き方を実現しようとする態度の育成

道徳 (内容項目)
 節度・節制
 自立
 勤勉・努力
 誠実・明朗
 向上心・個性伸長
 礼儀
 友情・信頼
 役割の自覚、責任
 公德心、規則尊重
 勤労・社会奉仕

総合的な学習の時間
 ○体験的な学習を通して自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力の育成
 ○学んだことを現在や将来の自己の生き方につなげて考える態度の育成

各発達段階で目指す能力・態度				
低学年	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きなもの、大切なものをもつ。 決められた時間やきまりを守ろうとする。 自分に自信をもつ。 はじめてのこともがんばろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> あいさつや返事ができる。 友だちと仲良く活動し、助け合う。 自分の考えをみんなの前で話すことができる。 お世話になった人などに感謝の気持ちを伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の目標をもつ。 自分のことは自分で行おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 係や当番活動に取り組むことができる。 身近で働く人々の様子が分かり、興味・関心をもつ。 自分の成長を振り返り、これからもがんばる気持ちをもつ。
中学年	<ul style="list-style-type: none"> 自分の得意なことや好きなことを見つけていくことができる。 時間を有効に使う。 自分のやりたいこと、よいと思うことなどを考え、進んで取り組もうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んであいさつや返事ができる。 友だちのよいところを認め、交流できる。 集団の中で、自分の思いを自分の言葉で語ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> スモールステップで自分の目標を明らかにして努力できる。 「なぜするのか」が分かり、行動できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 係や当番活動の大切さを理解し、取り組むことができる。 いろいろな職業や生き方があることが分かる。 今までの自分を振り返り、自分のこれからについて考えられる。
高学年	<ul style="list-style-type: none"> 自分の長所に気付き、それを伸ばそうとする。 今、自分のすべきことが分かり、進んで取り組もうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> その場に合ったあいさつや返事ができる。 友だちの立場に立って考え、力を合わせて集団生活の向上に努力できる。 異年齢集団の活動に進んで参加し、高学年としての役割と責任を果たそうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の目標を立て、最後まで粘り強くやり通すことができる。 「なぜするのか」が分かり、意欲的に行動できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 係や当番活動、委員会活動を責任をもって取り組むことができる。 いろいろな産業を知り、働くことの大切さや苦勞、喜びが分かる。 自分の生き方を考えることができる。 将来の夢や希望をもち、表現に向けて努力しようとする。

関連する教育活動
特別活動
 ○望ましい人間関係の形成
 ○自己の生き方を考える態度の育成

【学級活動】
 ○希望や目標をもって生きる態度の形成
 ○基本的な生活習慣の形成
 ○係や当番活動の役割と働くことの意義の理解

【児童会活動・クラブ活動】
 ○集団の一員としてよりよい学校づくりに参画する態度の育成
 ○自己の興味・関心の追求

【学校行事】
 ○集団への所属感や連帯感を深めること
 ○目標の実現に向けた努力をすること
 ○勤労の尊さや生産の喜びを体得すること

渋川中学校で目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> これからの自分のために学ぼうとする意識をもって、進んで学習や活動に取り組む。 自分の得意なことや苦手なこと、長所や短所などについて把握する。 苦手なことや不得意なことに直面したとき、粘り強く取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えや意見を持ち、それらを相手にわかりやすく伝えることができる。 自分の考えや相手の考えを十分に理解し、コミュニケーションを図ることができる。 他者と協力して活動することの大切さを十分に理解して、積極的に行動し、友達を助けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 理由を考え、的確に把握することができる。 その場に応じた方向性を見出し、適切な方法で解決できる。 状況を的確に把握し、その原因や理由を考え、状況に応じたよりよい解決ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在学習していることの意味や大切さを理解し、今の自分と将来の自分を結びつけて考えることができる。 将来の夢や目標への見通しをもち、生活や学習の仕方を工夫しながら物事に計画的に取り組むことができる。 自分の将来像のイメージをもち、進路に関する情報を取捨選択できる。
-------------------	--	--	---	---

(目指す児童像) 自分のよさを知り、夢や目標をもち、実現に向けて努力できる子

キャリア教育で培う力			
自分から	みんなと	今を見つめる	これからをつくる
〔自〕 自己理解・自己管理能力	〔人〕 人間関係形成・社会形成能力	〔課〕 課題対応能力	〔キ〕 キャリアプランニング能力
<ul style="list-style-type: none"> 自分を理解する力 前向きに考える力 主体的に行動する力 向上しようとする力 	<ul style="list-style-type: none"> 他者を理解する力 コミュニケーション力 協力・協働する力 	<ul style="list-style-type: none"> 課題意識をもつ力 分析する力 解決しようとする力 	<ul style="list-style-type: none"> 「学ぶこと・働くこと」の意義を理解し、活動する力 多様な生き方に関する情報を得て、自分で判断して、生きる力

・・・それぞれの能力において、特に重点をおいている学習活動

月	各教科	道徳	総合的な学習の時間	特別活動	
				学級活動	学校行事・児童会活動
4月	<p>〔人〕国語:「カレーライス」 ・登場人物の心情をとらえ、心情の変化について自分の考えを話す。</p> <p>〔自・人〕家庭:「わたしの生活時間」 ・自分や家族の生活時間を調べたり見直したりする。</p>	<p>〔課〕希望・不撓不屈 「日付とコトバ」 ・より高い目標に向かって粘り強くやり通そうとする。</p> <p>〔キ〕役割と責任の自覚 「そうじ班長のなやみ」 ・身近な集団に進んで参加し、自分の役割と責任を果たそうとする。</p> <p>〔自・キ〕節度・節制 「キッパリ! 自分を変えよう」 ・自分の生活を見直し、望ましい生活習慣に改善しようとする意欲を高める。</p>		<p>〔キ〕「最上級生としての自覚をもとう」 ・6年生としての役割と望ましいあり方を考え、最上級生としての自覚と喜びをもつようにする。</p> <p>〔キ〕「学級の係、委員会をきめよう」 ・学級や学校の仕事を分担し、集団の一員としての自覚と責任を高めるようにする。</p> <p>〔キ〕「学級目標をきめよう」 ・理想の学級像を考えて学級目標を決め、よりよい学級にしようとする意欲をもつようにする。</p>	<p>〔キ〕 始業式 〔キ〕 入学式</p> <p>〔人〕 離任式 〔人〕 通学班会議 〔人〕 一年生を迎える会</p>
5月	<p>〔課・人〕体育:「リレー」 ・ルールを決めて競争したり、チームの記録の伸びや目標とする記録の到達を目指す。</p> <p>〔課〕図工:「明るい町づくり」 ・自分が理想とする渋川市を想像し、材料や用具の使い方を工夫しながら絵に表す。</p> <p>〔人〕国語:「学級討論会をしよう」 ・自分の立場を明確にして、主張し合い、討論を通して考えを広げる。</p>			<p>〔人〕「異性の友だち」 ・男女が互いに人間的良さを認め合い、信頼と尊敬に基づく人間関係を築いていくことの大切さを理解していくようにする。</p> <p>〔課〕「家庭学習の仕方」 ・自主的に学習しようとする心構えをもつようにする。</p> <p>〔人・自〕「さいころトークをしよう」 ・友だちの一人一人を見つめ、自分との共通点を発見することにより、友情を深めようとする。</p>	<p>〔キ〕 緑の少年団 〔キ〕 プール清掃</p>
6月	<p>〔課・人〕体育:「ソフトバレーボール」 ・レシーブやトスなどの基本的な技能を身につけてゲームに生かす。</p>	<p>〔キ〕勤労・社会奉仕 「21世紀を担う若い人たちへ」 ・勤労の意義を理解し、進んで社会のために役立とうとする。</p> <p>〔人〕友情・信頼 「積極的に聞こう」 ・互いに信頼しあって、男女仲良く助け合い、友情を深めようとする。</p> <p>〔人〕誠実・明朗 「だから私はがんばれる!」 ・常に誠実に行動し、向上心をもって明るい心で楽しく生活しようとする。</p>		<p>〔キ〕「清掃活動をふり返ろう」 ・清掃活動を振り返り、働くことの大切さを理解するようにする。</p> <p>〔自・人〕「自己紹介ゲームをしよう」 ・自分は友だちにどのように思われているかを知ったり、相手のことを少しでも知ろうとしたりして、友人関係の輪を広げる。</p>	<p>〔人・課〕 野山を訪ねる会</p> <p>〔人〕 人権週間</p>
7月	<p>〔課・自〕理科:「生物のくらしと環境」 ・生物と環境を関連づけて調べ、生命尊重や環境との関わりについて見方や考え方を育てる。</p> <p>〔キ・人〕国語:「ようこそ、わたしたちの町へ」 ・自分たちの町のよさを考え、効果的な構成や書く材料の配置、記述等を話し合い、事物の良さを多くの人に知らせる。</p> <p>〔キ〕社会:「戦国の世から江戸の世へ」 ・3人の武将の業績や江戸幕府の支配についてまとめ、三人の働きについて自分の考えをもつ。</p>			<p>〔人・キ〕「弱者の立場を知ろう」 ・目・耳・口の障害を持つ人の不自由さを知ることで、互いに助け合えるような人を育てる。</p> <p>〔課〕「夏休みを楽しく過ごそう」 ・1学期の反省をもとに、長期休業にあたり、自主的に課題に取り組む有意義に過ごそうとする意欲を高める。</p>	<p>〔キ〕 終業式</p>

8 ・ 9 月	<p>〔課・キ〕国語:「未来がよりよくなるために」 ・意見を聞き合って考えを深め、集めた情報を整理し、自分の考えが説得力をもつように、意見文を書く。</p>	<p>〔キ・人〕勤労・社会奉仕 「ごみ出しまかせて」 ・身近な集団の中で、自分の役割と責任を果たす。</p>		<p>〔人・キ〕「2学期の係の目標を決めよう」 ・1学期の反省をもとに必要な係や所属を決め、活動計画を立てるようにする。</p> <p>〔人〕「印象ゲームをしよう」 ・友だちの好みを推測することを通して交友関係のきっかけをつくり、友だちの評価をもとに自己理解を深める。</p>	<p>〔キ〕始業式</p> <p>〔人・課〕運動会</p>
10 月	<p>〔課〕国語:「やまなし」 ・優れた表現を味わいながら読み、自分なりの思いや考えをもって、朗読で表現し、聞く人に伝えようとする。</p>	<p>〔人〕友情・信頼 「いじめられて」 ・互いに認め合い、助け合うことのできる、真の友情を大切にしていこうとする。</p>	<p>〔自〕〔課〕〔キ〕総合 「思い描こう！将来の自分 見つめよう！今の自分」 ・働くことや職業について関心を持ち、それらについて自分との関係を振り返りながら調べたりまとめたりすることを通して、自分のよさや可能性に気づき、自分の人生や将来、今の自分についての考えを広げる。</p>	<p>〔人〕「友だちの長所を知ろう」 ・友だちのよいところを認め合いながら仲間意識を高めていくようにする。</p> <p>〔課〕「生活の見直しをしよう」 ・生活上の問題点を出し合ってその解決に努め、よりよい生活態度を育てていくようにする。</p>	<p>〔人・キ〕修学旅行</p>
11 月	<p>〔課〕国語:「『鳥獣戯画』を読む」 ・筆者の物の見方をとらえ、筆者の物の見方についての自分の考えをまとめる。</p> <p>〔キ・課〕社会:「長く続いた戦争と人々の暮らし」 ・戦争の様子や当時の人々の生活から分かったことをもとに、平和についての自分の考えをもつ。</p>	<p>〔キ〕希望 勇気 不撓不屈 「目の前にあることを一生懸命やる」 ・夢の実現のため、目の前にあることを一生懸命努力しようとする。</p> <p>〔人〕礼儀 「気持ちとことば」 ・時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接する。</p>	<p>「人間関係形成、みんなで協働体験」講演会 ・ゲストティーチャーから話を聞いたり、協働体験のアクティビティを行ったりすることで、目標に向かってみんなで協力することの意味や意義に気付く。</p> <p style="text-align: center;">↓</p>	<p>〔課〕「マラソン大会をがんばろう」 ・マラソン大会の意義、目的を理解し、前向きに取り組む気持ちをもつようにする。</p>	<p>〔人〕人権週間</p> <p>〔課〕マラソン大会</p>
12 月		<p>〔自〕思慮・反省 節度・節制 「ほしいってなに? 必要ってなに?」 ・自分の生活を振り返り、本当に必要なものを考えながら生活しようとする。</p>	<p>「ゲストティーチャーから話を聞こう」 ・ゲストティーチャーから職業についての話を聞き、仕事の内容やその人の思いや願いを知る。</p>	<p>〔課〕「冬休みを楽しく過ごそう」 ・2学期の反省を生かすとともに、家族の一員としての役割を果たしながら、有意義に過ごそうとする意欲をもつようにする。</p>	<p>〔キ〕終業式</p>
1 月	<p>〔人〕家庭:「共に生きる生活」 ・身近な人との関わりや自分の生活と環境との関わりについて理解し、自分の生活をよりよいものにしてしようとする。</p> <p>〔課〕国語:「自然に学ぶ暮らし」 ・筆者の考えをとらえ、筆者の考えと自分の考えを比べて、文章にまとめる。</p>	<p>〔人〕公德心 規則尊重 「落書き」 ・公德心をもって、法やきまりを守り、自他の権利を大切に、義務を確実に果たそうとする。</p>	<p>「身近な人にインタビューしよう」 ・仕事についてインタビューをすることで、いろいろな職業に興味をもったり、働くことの意味について理解を深めたりする。</p>	<p>〔キ・人〕「3学期の係を決めよう」 ・3学期の係活動や活動のめあてを話し合い、集団の充実に努める心を養うようにする。</p> <p>〔課〕「卒業に向かって」 ・3学期は学年、学校のまとめの時期であることを知り、自分の課題を克服する意欲をもつようにする。</p>	<p>〔キ〕始業式</p>
2 月	<p>〔人・キ〕国語:「海の命」 ・登場人物の関係を捉え、人物の生き方について、自分なりの考えをもって話し合う。</p> <p>〔キ〕外国語活動:「『夢宣言』をしよう」 ・自分が将来つきたい職業を紹介することで自分の将来を真剣に考え、未来に希望をはせ、前向きに取り組む意欲をもつ。</p> <p>〔キ〕理科:「生物と地球環境」 ・人と環境との関わりについての見方や考え方を育てるとともに、身近な暮らしと結びつけ、環境を守るための取組を考える。</p>	<p>〔自〕公德心 「どうして学校へいくのかな?」 ・自分の権利を守り、義務を果たすことの大切さに気づき、進んで義務を果たそうとする。</p>	<p>「職業調べ」 ・職業について、自分に必要な情報を収集したり、働いている人の思いを知ったりする。</p> <p style="text-align: center;">↓</p>	<p>〔課〕「中学生活に備えよう」 ・中学生活への期待や不安を出し合い、希望を持って進学できるようになる。</p> <p>〔課〕「奉仕活動をしよう」 ・6年間学んだ校舎へ感謝の気持ちをもち、仲間と協力して清掃活動に取り組む意欲をもつようにする。</p>	<p>〔人〕通学班会議</p>
3 月	<p>〔キ〕国語:「中学校へつなげよう」 ・6年間の学習の足跡を振り返った感想や、今後のあり方を書く。</p> <p>〔キ〕家庭:「成長したわたしたち」 ・2年間の学習を振り返り、自分の成長を自覚し、よりよい生活のしかたを継続しようとする。</p> <p>〔課〕図工:「12年後のわたし」 ・自分の将来の夢や希望、あこがれる職業などを想像し、12年後の自分の姿を考え、立体に表す。</p>	<p>〔自〕個性伸長 「しあわせ」 ・人によって「しあわせ」のとらえ方が異なることを知り、より自分らしく生きるために、自分はどのような「しあわせ」を大切にしたら良いのかを明らかにする。</p>	<p>「将来を思い描き、今の自分を見つめよう」 ・自分の思い描く将来の自分を絵や図などを使ってまとめる。 ・これまでの学習と思い描いた将来の自分とを振り返り、今の自分の生活と結び付けて考える。</p> <p style="text-align: center;">↓</p>	<p>〔人〕「心に残る卒業式にしよう」 ・卒業式の意義を理解し、自分の成長を振り返るとともに、周囲の人々への感謝の気持ちをもって卒業できるようにする。</p>	<p>〔人・キ〕6年生を送る会</p> <p>〔人・キ〕卒業式</p>

平成28年度 渋川市立渋川中学校 キャリア教育全体計画

家庭・地域の願い

- 将来の夢や目標をもち、それに向かって意欲をもって活動に取り組める人
- 自分を律して行動に責任をもち、思いやりをもって他者と関わり、協調できる人
- 自分のすべきことをやり遂げることができる人
- 自分に適した職業選択をして、社会の一員として貢献できる人
- 自分の郷土に誇りをもち、地域を支え、貢献する活動ができる人

学校教育目標

- 自ら学ぶ意欲のある生徒
- 豊かな心を持っている生徒
- 責任ある行動のとれる生徒
- 進んで心身をきたえる生徒

生徒の実態

- 周囲と協力して行動できる。
- 人の意見を素直に聞くことができる。
- 自分の意見や考えをはっきり表現することが苦手である。
- 指示されたことはできるが、他のことについては進んで行動できない。
- ストレスマネジメントが弱い。
- 将来の具体的なイメージはあまりもてていない。

キャリア教育の目標

主体的に学び活動し、夢に向かって努力する子の育成

キャリア教育で培う力			
人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
<ul style="list-style-type: none"> ・相手（聞き手）を尊重し、自分の気持ちや考えを伝えることができる力 ・周囲の人と協力して活動できる力 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら進んで学ぼうとする力 ・自分の得意なことや長所、短所などについて把握し、自分の良さをいかそうとする力 ・苦手なことにも粘り強く取り組むことができる力 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に積極的に取り組もうとする力 ・課題を分析し、よりよい方法で解決できる力 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に向かって努力を継続する力 ・将来像をイメージし、今の自分と将来の自分を結びつける力 ・進路に関する情報を取捨選択できる力

関連する教育活動

各教科

- 確かな学力をもつ生徒を育成する。基礎基本の定着・学習習慣の確立・言語能力の育成
- 自己の適性を知り、自らを伸ばしていける能力を高める。
- 目標をもち、自ら進んで、計画的に学習できる生徒を育成する。

道徳

- 豊かな人間性と社会性をもつ生徒を育成する。
- 望ましい職業観、勤労観をもち、適切な進路選択や職業生活へ適応する能力や態度を育成する。
- よりよい生き方について様々な角度から考えることができる力を育成する。

生活習慣・心身の健康・節度・節制・希望・勇気・強い性・誠実・責任・真理・真実・理想の実現・向上心・個性伸長・礼儀・人間愛・思いやり・友情・信頼・勤労・奉仕・役割と責任・礼儀・愛校心

	各発達段階で目指す能力・態度			
	人間関係形成 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング 能力
第3学年	学校生活のさまざまな場面で、自分の意見や考えをもち、それらをわかりやすく相手に伝えることができる。	学ぶことや働くことの意味や大切さを理解し、これからの自分のために学ぼうとする意識をもって、進んで学習や活動に取り組むことができる。	課題解決の場面で、理由を考え、的確に把握することができ、その場に応じた方向性を見だし、適切な方法で解決できる。	将来の夢や目標への見通しをもち、生活や学習の仕方を工夫しながら物事に計画的に取り組むことができる。
第2学年	職場体験学習を通して、人との関わり、社会との関わりについて学び、自分の考えや相手の考えを十分に理解し、コミュニケーションを図ることができる。	自分の得意なことや苦手なこと、長所や短所などについて把握し、授業や行事の中で積極的に取り組むことができる。	生活のあらゆる場面で周囲とのトラブルが生じた際、その状況を的確に把握し、状況に応じた行動ができる。	自分の将来像のイメージをもち、進路に関する情報を取捨選択できる。
第1学年	行事や集団生活を通して、協力や協働など大切さを十分に理解して、積極的に行動し、友達を助けることができる。	自分の長所や短所、好きなことや得意なことなどについて理解できる。	課題解決の場面で理由を考え、的確に把握できる。	現在学習していることの意味や大切さを理解し、今の自分と将来の自分を結びつけて考えることができる。

関連する教育活動

特別活動

- 一人ひとりが存在感をもち、友達と協力しあい、楽しく学校生活を送ることができる。

学級活動

- 学活では3年間を見通した進路学習を行い、適切な進路選択ができるようにする。

生徒会活動

- 生徒の自主的な活動を重視し、積極的に取り組む態度を育て、本校の伝統を守り、発展させられるようにする。

学校行事

- その意義やねらいを明確にし、積極的に取り組む態度を育て、充実感や達成感をもてるようにする。

部活動

- 集団の一員としての意識や連帯感、忍耐力を育てる。

総合的な学習の時間

- 体験的な学習を通して、自ら課題を見つけ、考え学ぶことができる。
- 適切な情報を収集でき、それらを取捨選択しながら主体的に判断できる。
- 課題に対して、よりよく解決できる力を育成する。
- 生き方学習を通して、自己の将来を見つめ考える生徒を育成する。

豊秋小・渋川南小学校の目指す姿	各発達段階で目指す能力・態度			
	人間関係形成 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング 能力
○異年齢集団の活動に進んで参加し、自分たちがすべき役割と責任を果たそうとする。	○自分がすべきことやできることがわかり、進んで取り組める。	○自分の目標を立て、最後まで粘り強くやり通すことができる。	○係や当番活動、委員会活動を責任をもって取り組むことができる。	
○友達の立場に立って考え、力を合わせて集団生活の向上に努力できる。	○自分の長所に気づき、それを伸ばそうとする。	○「なぜするのか」がわかり、意欲的に行動できる。	○いろいろな産業を知り、働くことの大切さや苦勞、喜びがわかる。	
○その場にあったあいさつや返事ができる。		○課題や困難があっても、解決方法を工夫して解決することができる。	○自分の特徴に気づき、自分らしい生き方や憧れる生き方について考えることができる。	

渋川市立渋川中学校 キャリア教育年間指導計画(第3学年)

(目指す生徒像) 自分の良さ、将来についての考えを堂々と相手に伝えることができる生徒

- 【人間関係形成・社会形成能力】** ・学校生活のさまざまな場面で、自分の意見や考えをもち、それをわかりやすく相手に伝えることができる。
- 【自己理解・自己管理能力】** ・学ぶことや働くことの意味や大切さを理解し、これから自分のために学ぼうとする意識をもって、進んで学習や活動に取り組むことができる。
- 【課題対応能力】** ・課題解決の場面で、理由を考え、的確に把握することができ、その場に応じた方向性を見いだし、適切な方法で解決できる。
- 【キャリアプランニング能力】** ・将来の夢や目標への見通しをもち、生活や学習の仕方を工夫しながら物事に計画的に取り組むことができる。

月	国語	数学	社会	理科	英語	音楽	美術	保健体育	技術	家庭
4		[人] 多項式 公式を用いて、工夫して展開や因数分解をする。	[課] 二度の世界大戦と日本 ・なぜ二度の世界大戦が起きたのか背景をまとめる。	[人] 運動とエネルギー ペットボトルを使って水ロケットをつくる。	[人・課] Lesson 1 Report for our school trip S+V+O+Cや受動態を用いて表現したり、相手に尋ねたり、適切に回答することができる。	[課] 歌詞と強弱 言葉とリズムの結びつきを確かめ、強弱の変化を生かした表現の工夫をする。	[課] 「自画像」 自画像のテーマや授業のめあてから自分のイメージを発想・構想する。	[自] 体ほぐしの運動 自分や仲間の体の状態に気づき、目的に適した体ほぐしの運動を身につける。 [キ] 体力を高める運動 巧みな動きや力強い動きを高める。	[課] マルチメディア コンピュータの構成と様々なデータのやりとりの仕組みについて知る。	[人] 幼児のためのおもちゃ作り 幼児に喜んでもらえるおもちゃを工夫して作る。
5	[人] 説得力のある考えを述べよう 論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書く。 [人] 批評の言葉をためる 書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や表現の仕方などについて自分の表現に役立て、ものの見方や考え方を深める。	[課] 多項式 数の性質や図形の性質を証明するのに展開や因数分解を利用し証明する。	[人] 現代の日本と世界 ・なぜ日本は戦後復興をとげたのか説明する。	[人・課] 仕事とエネルギー 物体の運動をエネルギーの移り変わり考えてみる。	[人] Action how to インタビュー インタビュー活動を通して、howなど+to 不定詞を用いて表現したり、相手に尋ねたり、適切に回答する。 [人・課] Chapter1 Project 日本文化を紹介しよう 日本の伝統文化に対する自分の考えを英語で書き、発表する。	[自] オーケストラ曲 標題と曲想との関わりを理解し、作曲者が楽曲にこめた思いを感じ取りながら鑑賞する。		[自] 健康な生活と病気の予防 健康な生活と病気の予防に関する資料を調べたり自分たちの生活を振り返ったりする。 [課] マット運動・跳び箱運動 技がより良く出来るように練習の場を工夫したり、補助をし合ったりしながら練習に取り組む。	[課] マルチメディアの仕組み デジタルデータの仕組みとデータの保存方法などを学ぶ。	[課] 幼児のためのおもちゃ作り 幼児の年齢と発達段階にあった遊び道具を考え、製作する。
6	[人・自] 自分の魅力を伝えよう 社会生活の中から話題を決め、自分の経験や知識を整理し資料などを活用して説得力のある話をする。	[課] 平方根 既習事項を基にして、平方根と整数や分数の大小を比較する。	[人] 現代の日本と世界 ・現代社会の課題をまとめる。	[課] ジェットコースター テーマを決めて球の運動のようすを調べ、発表し合う。	[人] Lesson 3 E-mails from Alaska and India 現在完了形(継続・経験)を用いて、自分のことを表現したり、相手の言っていることを正しく理解する。	[人] 曲の背景 作詞者が詩にこめた思いを理解し、その思いを表現に生かして日本歌曲の美しさに親しむ。		[人・課] バレーボール チームの特徴や相手チームに応じた作戦を立てて、それに向けた練習を行う。	[課] マルチメディアの発信 法条を発信するときや受け取るときの注意について考える。	[課] 触れ合い体験に向けて 幼児の生活に関心を持ち、幼児のために制作した遊び道具を使い、幼児とのふれ合い体験をする。
7	[人] 言葉を使おう 場の状況や相手の様子に応じて話すとともに、敬語を適切に使う。 [キ] 読書生活をデザインしよう 目的に応じて本や文章などを読み、知識を広げたり、自分の考えを深めたりする。	[課] 二次方程式 式の形を変形しながら、既習の解法に当てはめて二次方程式を解く。	[人] 私たちと現代社会 ・グループワークで現代社会の課題を見つけ、意見文をつくる。	[課] 遺伝子を扱う技術 について調べよう ブロッコリーのDNAを取り出す実験をし、遺伝子やDNAに関する研究成果の活用について、ポスターを作って発表する。	[人] Lesson 3 E-mails from Alaska and India It is + ~ (for) - to 不定詞を用いて自分の考えを表現したり、相手の言っていることを正しく理解する。 [人] Chapter 2 project インタビューをしよう 既習表現やつなぎ言葉、相づちを用いるなどして、ALTにインタビューを行う。		[人] 「自画像」 できあがった作品を相互に鑑賞し合い、自他の作品の感想を伝え合う。	[人・課] ソフトボール チームで基本練習をしたり、ゲームの中で技能練習を行う。	[課] マルチメディアの発信 webページを作成し、発信する情報を精選する。	
8		[課] 二次方程式 二次方程式を用いて、実際的な問題を解決する。						[課] 陸上競技 自己の課題をもち、練習内容や練習方法を工夫し、練習に取り組む。		[課] 幼児の成長を促す 間食作りの計画 幼児期の食生活の特徴や間食の大切さを再確認し、自分なりの課題を設定し解決の方法を考える。
9	[人] 話し合いを効果的に進めよう 話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫し、課題の解決に向けて互いの考えを生かす。	[キ] 関数y=ax ² グラフの特徴を、既習の関数のグラフを基に調べる。	[自] 人間の尊重と日本国憲法 ・自由と権利、責任と義務の関係について理解する。	[課] 化学変化とイオン いろいろな電池をつくる。	[人・自・キ] Lesson 4 A Man Life in Bhutan(意見を書こう) 現在分詞・過去分詞の後置修飾やS+V+O+to不定詞を用いて表現したり、相手に尋ねたり、適切に回答する。	[人] 強弱の変化 強弱の変化がどのような効果を生み出しているかを感じ取り、音楽表現を工夫する。		[人] 陸上競技 自己の課題に応じた練習方法を工夫し、周りの友達と協力して練習する。	[課] webページの作成 を行い、載せる情報を肖像権や著作権などの観点からよく吟味する。	[人] 幼児の成長を促す 間食作りの実践 幼児の成長に配慮し、成長を促すという課題にそって間食作りを通り組み、発表を通して良さに気づく。

10	[課] 「記憶」と「資料」 文脈の中における 語句の効果的な使 い方など、表現上 の工夫に注意して 読む。	[課] 関数 $y=ax^2$ 事象の中から関数 $y=ax^2$ を見出し、 表・式・グラフを用 いて解決する。	[課] 民主政治と政治参 加 ・投票率をあげる ための方策を考え る。	[入] 化学変化とイオン イオンの濃度と体 積の関係をモデル であらわす。 [課] 化学変化とイオン 身のまわりのpH 測定する。	[入・課・キ] Lesson 5 Stevie Wonder —The power of music — 主格の関係代名 詞を用いて、友達 とインタビュー活 動を行う。 [入・課・キ] Lesson 6 Interesting Languages 目的格の関係代 名詞を用いて、人 物やものごとにつ いて、詳しく説明 する。	[入] 「写生大会」 できあがった作品 を相互に鑑賞し合 い、自他の作品の 感想を伝え合う。	[入] 柔道 基本となる技や発 展技を身に付けて 試合を行う。	[課] 計測と制御 フローチャートを用 いてプログラミング の基礎を学ぶ。	[入] 幼児の成長を促 す間食作り報告会 自らの設定した課 題をもとに実戦の 結果をまとめ、相 手に伝わる方法を 工夫して伝え合 う。	
11	[課] 論理の展開に着 目して読もう 文章を読み比べ、 構成や展開、表現 の仕方について評 価し、資料を適切 に引用して、説得 力のある文章を書 く。 [入] 課題解決に向け て話し合おう 聞き取った内容や 表現の仕方を評価 して、自分のもの の見方や考え方を 深めたり、表現に 生かしたりする。	[入] 相似と比 2つの三角形が相 似であることを証 明し、グループ内 でその過程を振り 返し、お互いに評 価し合う。	[課] 私たちと経済 コンビニエンスス トアの経営者とし て出店計画を考え る。	[課] 中和をイオンで考 える 湯川の中和工場 の前後の反応をイ オンで考え、発表 する。 [課] 地球と宇宙 ビデオカメラやモ デルを使って日周 運動と年周運動を 再現する。 [課] 地球と宇宙 天体望遠鏡を使っ て、金星の動きと 満ち欠けのようす を観察する。	[入・課] Chapter 3 project 尊敬する 人について書いて みよう 既習表現を用い て、自分の尊敬す る人についての英 文を書き、発表す る。 [入・キ] The Diary of Anne Frank 教科書を聞いたり、 読んだりして、 アンネの考えや平 和の尊さを理解す る。 [課] Asking the way 道案内の場面で使 われる表現を用い て、場面に合わせ て適切に運用す る。	[自] 曲のよさをプレゼ ンテーションして みよう 曲の気に入ったと ころを言葉で説明 することによって、 音楽のさまざまな 要素を理解する。	[課] 「名画をフィギュア で表現しよう」 制作のテーマや授 業のめあてを意識 して、自分のイメ ジを想像・構想す る。	[入] ダンス まとまりのある踊り を作ったり、見せ 合ったり、一緒に 踊ったりする。	[課] 計測と制御 プログラムをプロ ロボに入力し、自 分の計画通りに動 くようにプログラム を改良する。	[自] 商品の適切な選択 販売方法の特徴 について知り、生 活に必要な物資・ サービスの適切な 選択、購入、活用 ができる。
12	[課] ネット時代のコペ ルニクス 文章の論理の展 開の仕方、場面や 登場人物の設定 の仕方をとらえ、 内容の理解に役 立てる。	[キ] 円 実的な問題や日 常場面での問題を 円の性質を用い て、解決を図る。	[キ] 私たちと経済 ・グループワーク で、株式会社をつ くるために、投資 家へのプレゼン テーションを考え る。	[課] 地球と宇宙 天体望遠鏡を使っ て、金星の動きと 満ち欠けのようす を観察する。			[入] サッカー 自己やチームの課 題に応じた練習を する。	[課] 計測と制御 プログラムをプロ ロボに入力し、自 分の計画通りに動 くようにプログラム を改良する。	[自] 消費にまつわる権 利と責任 販売方法や支払 い方法の特徴・契 約の意味を理解す る。	
1	[キ] 三年間の歩みを纏 集しよう 書いた文章を互いに 読み合い、論理の展 開の仕方や表現の仕 方などについて評価 し、自分の表現に役 立て、もの見方や 考え方を深める。	[入] 三平方の定理 三平方の定理を用 いて、直方体の性 質を調べる活動を 通して、さまざま な部分の長さを求め るとともに、そこ から新たな性質を発 見する。	[課] 私たちと国際社会 の諸課題 ・現代の諸課題に ついて自分の言葉 でまとめる。	[入・課] 太陽の位置から 方角を知る これまでに学んだ 太陽の一日の動き からアナログ時計 と太陽の位置から 南の方角を調べ る。	[課] Chapter 4 project 自分の意見を言 おう 既習表現を用い て、あるトピックに 対する賛成/反対 やその理由を言 う。	[キ] 日本の伝統音楽 雅楽独特の楽器 の音色や響きを味 わい、曲の背景と 関わらせて音楽全 体を聴き合おう。		[入] サッカー チームで作戦を立て てゲームに生か す。	[課] 計測と制御 センサを用いてラ イントレースを行 う。	[入・自] 消費者トラブルと解決 方法 消費生活で起こるト ラブルの概要がわか り、それを防ぐ方法を 考える。消費生活で 起こるトラブルに巻 き込まれないよう に、自分の意識を高 め、消費生活を自分 で管理していける力 を身に付ける。
2		[キ] 標本調査 標本調査を活用し 、アンケートの立案 や集計方法を考え 、調査結果を整理 して母集団の傾向 をとらえ、説明 する。		[課] これからのくらしを 考えよう 環境や科学技術な どから具体的な テーマを取り上げ て課題解決の方法 を考え、発表する。	[課・キ] Book3 project 私 の人生 既習表現を用い て、自分の過去、 現在、未来につい て文章でまとめる。	[キ] 世界各地の楽器 世界各地の楽器 による音楽の特徴 から、その多様性 を理解して聴く。		[課] バスケットボール 個人的技能の課 題解決に向けた練 習を行う。	[課] 身の回りの計測 身近な電気製品を 例に挙げ、どのよ うな計測や制御を 行っているか調べ る。	[課] 家族の問題を解決 しよう ロールプレイング を行い、家族関係 をよりよくする方 法を⑦それぞれの立 場に立って考える。
3						[課] 強弱の変化 強弱の変化ととも に、声部の広がり も豊かになってい くことに気づき、合 唱をつくっていく。		[入] バスケットボール 攻防の中で、状況 を判断し、チーム で作戦を立てゲー ムに生かす。		[入] これからの家族の関 係 Xからの手紙 改めて家族との関 係を見直し、自分 の成長記録から持 来の家庭生活を展 望し、X年後の自 分に宛てた手紙 を書く。

【渋川南小学校の授業実践】

3年生 社会科学習指導案（略案）

1 小単元名 (1) 店ではたらく人（単元名 はたらく人とわたしたちの暮らし）

2 指導目標

- 地域には販売に携わる仕事があり、自分たちの生活を支えていることや、これらの仕事に見られる特色、他地域などとの関わりを理解するとともに、販売の仕事と自分たちの生活の関わりを考えようとする。
- 地域の販売の様子から学習問題を見だし、見学・調査したり、資料を活用したりして具体的に調べたことをグラフや白地図、作品などにまとめるとともに、これらの仕事と自分たちの生活とのつながりについて考えたことを適切に表現できる。

3 キャリア教育の観点

キャリア教育で培う力	グループ	指導内容に関すること	指導手法に関すること	生活や学習の習慣・ルールに関すること	体験的なキャリア教育
人間関係形成・社会形成能力			○		○
自己理解・自己管理能力					
課題対応能力		○			
キャリアプランニング能力		○			○

【キャリア教育の視点から見た培われる能力・態度】

- ・自分の考えを持ち、自分の言葉でまとめ、相手にわかりやすく伝えようとする態度を育てる。
- ・スーパーを見学したりそこで働く人からの話を聞いたりすることを通して、社会のしくみや仕事に必要な知識・技術・能力・態度などに気づくことができる。（人間関係形成・社会形成能力）
- ・調べた事から学習課題を設定し、追究・解決するために必要な資料を収集・選択することができる。（課題対応能力）
- ・生活や職業との関連を考えたり、働く人々の職業観を感じとることができる。（キャリアプランニング能力）

4 本時の学習（本時は13時間中の6時間目）

- (1) ねらい：見学で発見したひみつを分類することにより、店で働く人は、買い物客のために様々な工夫や努力をしていることに気付くことができる。
- (2) 展開

学習活動	時間	支援及び指導上の留意点・ 評価	キャリア教育の視点から見た培われる能力・態度
1 前時を振り返る。	3	○前時に書いた見学して見つけたお店の秘密を発表させ、本時への意欲付けを図る。	
2 本時の学習活動を確認する。		○学習課題を再確認し、本時の学習活動の見通しをもたせる。	
スーパーマーケットのひみつをグループ分けし、なぜスーパーマーケットにたくさんのお客さんがくるのか考えよう。			
3 スーパーマーケットで発見したひみつを書いた付箋紙を、グループで項目ごとに整理しながら模造紙に並べる。	17	○児童が発見したひみつを事前の予想の項目に照らし合わせて整理する場を設定し、お店の人の立場に立って考えられるよう支援する。	〈人間関係形成・社会形成能力〉 自分の考えをもち、自分の言葉でまとめ、相手にわかりやすく伝えようとする。
①班毎に模造紙（1グループ1枚に分類する。）		・買いものしやすくするための工夫 ・品物の工夫 ・いろいろなサービス ・値段の工夫 ・安心・安全の工夫 等	
②班で相談しながら、どこに貼ったらよいか考える。同じ内容の付箋紙は重ねてはる。		○なぜそこに貼るのか自分の考えを声に出しながら付箋を貼る。また、友達と同じ考えの時はそれもしっかり友達に伝える。	
4 グループでまとめたひみつを見て、わかったことや気がついたことをグループごとに発表する。	15	○一人が、一項目の内容について発表させ、全体での共有化を図る。発表は、班ごとではなく項目ごとに行う。	
5 グループの発表を聞いてなぜお店では様々な工夫をしているのかそのわけを考えまとめる。	7	○事前に発表する項目は決めておき、担当した箇所を中心にワークシートにまとめさせる。	
		○他の班の発表を聞いたり、まとめた板書を見たりしながら、新たな気づきや思ったことをワークシートにメモするよう指示をする。	
		○消費者の願いと店の工夫の関連について、単元の始めに考えた予想と比較しながら考えをまとめさせる。	
		思 店で働く人は、買い物客の願いに応えるために様々な工夫や努力をしている事に気づくことができたか。 （観察・ワークシート）	
6 学習を振り返る。 ・自分の活動を振り返り、次時の活動について知る。	3	○本時の自分の学習への取り組みをふり返らせ、次時の活動を知らせる。	

【豊秋小学校の授業実践】

6年生 総合的な学習の時間（豊小タイム）指導案（略案）

1 単元名 思い描こう！将来の自分 見つめよう！今の自分

2 指導目標

働くことや職業について関心を持ち、調べたりまとめたりすることを通して、自分のよさや可能性に気づき、自分の人生や将来、今の自分についての考えを広げる。

3 キャリア教育の観点

グループ キャリア教育で培う力	指導内容に 関すること	指導手法に 関すること	生活や学習習慣・ ルールに関する事	体験的な キャリア教育
自己理解・自己管理能力	◎			◎
人間関係形成・社会形成能力	○	○		◎
課題対応能力	◎	○		◎
キャリアプランニング能力	◎			◎

【キャリア教育の視点から見た培われる能力・態度】

- ・自分のよさを知り、前向きに考えることができる。 <自己理解・自己管理能力>
- ・体験活動や話し合い活動を通して、コミュニケーション能力を高めることができる。 <人間関係形成・社会形成能力>
- ・自分自身を振り返り、課題に対して計画的に取り組むことができる。 <課題対応能力>
- ・多様な生き方を知り、自分の生き方を考えることができる。
- ・色々な産業を知り、働くことの大切さや、苦労や喜びを知ることができる。 <キャリアプランニング能力>

4 本時の学習（本時は35時間中の11時間目）

- (1) ねらい：「自分の内面のよさ」について整理した自己PR文を互いに交流することで、自分自身のよさに対する見方を広げ、そのよさをのぼそうとすることができる。
- (2) 展開（本時は、「自分を見つめ直そう」の4/4時間目）

学習活動	時	支援・指導上の留意点
1. 本時のめあてを把握し、「自分からみた自分の内面のよさ」を付箋紙（黄）に書き込む。	5分	○「自分から見た自分の内面のよさ」を「自分を知るシート」をもとに付箋紙（黄）に記入させ、自らの内面のよさについて振り返ることができるようにする。 ○前時に友達が記入してくれた「丸つけシート」をもとに、自分の内面のよさについて考えていくことを伝え、学習の見通しがもてるようにする。 めあて：自分のよさをもっと知ろう。
2. 周りからみた自分の内面のよさを知る。 ○「友達からみた自分の内面のよさ」と「家族からみた自分の内面のよさ」を読み、「下書きシート」に貼る。	10分	○「丸つけシート」で納得した項目を選ばない児童には、児童の思いや疑問を問いかけ、個別に支援する。 ○「丸つけシート」で友達に○をつけてもらった根拠を知りたいときには、「エピソードシート」を見るよう促す。
	8分	○さらに自分の内面のよさについての見方を広げるために、予め家族に付箋紙（ピンク）に書いてもらっておいた「家族からみた自分の内面のよさ」を配布する。 ○周りの人から教えてもらうことで、自分の内面のよさが増えたことを実感できるように、「下書きシート」を見る時間を十分に確保する。
3. 「自己PR文」を作成し、グループで交流する。	15分	○内面のよさに気づけて良かったという思いをもてたり、自分の内面のよさに対する見方を広げたりするために、「自己PR文」を作成し、グループで自由に交流する。 ○安心して自分の内面のよさを伝えられるよう、他教科でも一緒に学習活動を行っている児童同士での交流活動とする。
4. 本時のまとめをする。	7分	○自分の内面のよさに対する見方が広がったことを実感したり、自分の内面のよさを伸ばしていこうとする気持ちをもったりするために、学習活動の感想を書かせる。 ○本時の初めに「自分からみた自分の内面のよさ」がなかなか書けなかった児童については、意図的に感想を発表させ学級全体で賞賛されることで、自分のよさをのぼしていこうとする気持ちをもてるようにする。 ◆自分自身のよさに対する見方を広げ、自分のよさをのぼしていこうとする。【生き方の自覚】（ワークシート、発言・観察）

【渋川中学校の授業実践】

3年生 社会科学習指導案（略案）

1 単元名 地方自治と私たち

2 指導目標

地方自治の基本的な考え方や地方公共団体の政治の仕組みや財政を、渋川市をもとに学習させ、地方自治に寄与しようとする住民としての自治意識の基礎を育てるとともに、地方自治に参画する意識を高める。

3 キャリア教育の観点

	指導内容に関すること	指導手法に関すること	生活や学習の習慣・ルールに関すること	体験的なキャリア教育
人間関係形成・社会形成能力		○		
自己理解・自己管理能力				
課題対応能力	◎	○		
キャリアプランニング能力	○			

【キャリア教育の視点から見た培われる能力・態度】

- ・単元を貫く学習課題である「やすらぎとふれあいに満ちた“ほっと”なまち」にするための対策や方法を考えたり、様々な資料を活用して考えたりする活動を行うことで、課題を解決する能力を伸ばす。＜課題対応能力＞
- ・自分の考えを説明したり、他の人の考えを聞いたりする活動を行うことで、コミュニケーションを取る力を伸ばす。＜人間関係形成・社会形成能力＞
- ・渋川市を「やすらぎとふれあいに満ちた“ほっと”なまち」にするための対策や方法を考えることで、渋川市の政治を、身近な生活や将来と結びつけて考える力を伸ばす。＜キャリアプランニング能力＞

4 本時の学習

(1) ねらい 渋川市民として地方自治に参画していこうとする意識を高める。

(2) 展開（本時は、「地方自治と私たち」の5/5時間目）

学習活動・主な発問	時間	支援・留意点
1 本時のめあてをつかむ。	5分	○これまでの学習や渋川市の取り組み、課題について振り返るとともに、単元を貫く学習課題である「渋川市をやすらぎとふれあいに満ちた“ほっと”なまちにするにはどうすればよいか考えよう。」を、これまでの学習を踏まえて考えていくことを伝える。 ○本時の課題解決の見通しをもたせるために、前時までに確認した渋川市総合計画の中の将来像である「やすらぎ」や「ふれあい」「“ほっと”」が指すものを再度確認し、考える視点を明確にする。 めあて：渋川市をやすらぎとふれあいに満ちた“ほっと”なまちにするための対策や方法を考えよう。
2 渋川市をやすらぎとふれあいに満ちた“ほっと”なまちにしていく対策や方法を考える。 【グループ→全体】	35分	○前時までに各自でワークシートに渋川市総合計画での取り組みの中から対策や方法として良いと思うものを選んで書かせておき、それを選んだ理由や実現可能性の高さと効果の高さを座標軸に表させておく。総合計画の中から選ぶ際には、生徒に行ったアンケート結果や保護者を対象に行った「市政に期待すること」のアンケート結果は渋川市の取り組みのどれに当たるか確認し、市民の意見が反映されていることを認識させる。 ○グループや学級全体で考える際には、各自で考えたものを理由や実現可能性、その対策の効果などを重視して発表させたり、質問させたりした上で、ビブリオバトル形式で代表を決める。 ○グループでの代表を決めた後、その意見をさらに話し合っって練り上げて、ホワイトボードに書かせる。その際、選んだ取り組みの細かい施策内容を総合計画で確認させ、さらに充実できるところがないか考えるよう促し、練り上げをさせる。 ○代表の意見を選ぶ際には、理由や実現可能性、その対策を実施したときの効果などに着目して選ぶように伝える。 ○市に提案する学級代表の意見が決まった後、その意見の良い点やさらに良く出来る点について話し合う。○地方自治は住民一人一人が参画することでより良くなっていくことを確認する。
3 本時のまとめをする。	10分	○人が参画することでより良くなっていくことを確認する。 ◆渋川市民として地方自治に参画していこうとする意識を高めている（関・意・態）【OPPシート】